

マンガピットで読めます /

これも学習マンガだ! 大人も学べるマンガ入門

第22回

マンガピットを運営する一般社団法人マンガナイトの連載です。



ジャンル：社会

『BASARA』

著者：田村 由美
出版社：小学館



企画監修：山内康裕
(マンガナイト代表・「これも学習マンガだ!」事務局長)
構成：松尾泰々絵(マンガナイト理事)

今回で紹介する作品は、近年では『ミステリと言う勿れ』で有名な田村由美さんの『BASARA』だ。「人生のバイブルだ」と語る方も多い本作は、1990年代に「別冊少女コミック」(現「ベツコミ」)で連載していた少女マンガです。

「少女マンガはあまり読んだことがなくて…」という方にもおススメな理由は、本作は恋愛マンガであり、冒険活劇であり、政治の話でもあるからです。さまざまな要素が詰め込まれているので、読む人によって、面白いと感じるポイントが大きく異なるかもしれません。

舞台は文明が減んで300年が経過し、各地で砂漠が広がっている日本。王族によって土地が支配され、暴君による圧制により人々は苦しんでいました。

主人公である少女・更紗には「運命の子供」と予言された双子の兄・タタラがいました。彼はこの圧制から救ってくれると信じられていましたが、「赤の王」の軍により村

が滅ぼされた際、運命の子・タタラも殺されてしまいます。生き延びた更紗は兄の代わりとなり、まわりを鼓舞するため、運命の子タタラと偽って生きていくことを決意します。

更紗と赤の王が、お互いの正体を知らないまま恋におちてしまう悲劇。日本全国を駆け回り、試練を乗り越えて命懸けで仲間を集めていくワクワク感。そして、憎しみの連鎖をどう断ち切るのか、社会や政治はどのように動いていくべきかを考えさせられる展開。こうしたさまざまな要素が複雑に絡み合いながら、物語は大きく広がっていきます。

登場人物たちは、誰かが誰かの恨みをかいながらも、懸命に闘い、戦争とは、権力とは、国家とは何かを考え続けます。疲れたときや苦しいときに、自分はどう生きていくべきなのか、背中をまっすぐにしてくれる色褪せない作品です。



マンガピット!

Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

「これも学習マンガだ!〜世界発見プロジェクト〜」に選出された作品を中心に学びにつながるマンガや学習マンガを楽しめる読書空間です。名作から近年のおすすめマンガまで約7000冊をそろえました。かつてトキワ荘のあったエリアで、ゆっくりとマンガを楽しんでみませんか?



これも学習マンガだ!
Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

